

水田たより 8月号

令和8年8月3日

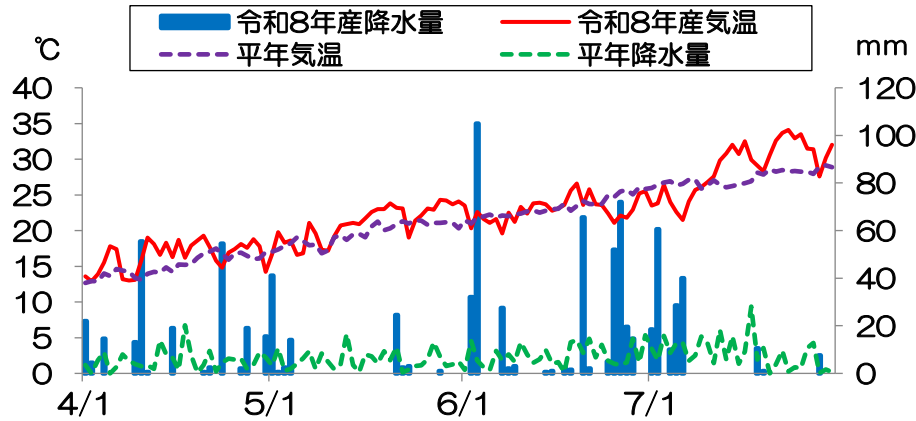
JA みえきた

桑名地域農業改良普及センター

水稲

気象状況と成熟期予測

7月中旬から気温が急激に上昇し、平年よりも高く推移しています。気象庁の1か月予報（7/30発表）では、今後1か月平年より気温が高い確率が70%と予想されています。出穂期が平年並みのため、成熟期は平年並みから平年よりやや早い（1～2日早い）と予想されます。



R8/4/1～7/30の概況

◇積算気温

2700℃(平年 2579℃)

◇積算降水量

894 mm(平年 808 mm)

◇積算日照時間

798 時間(平年 793 時間)

<観測地点>

北緯 35 度 3.0 分 東経 136 度 41.6 分

(桑名市大字江場字正金縄) ※気象庁 HP より

◇成熟期予測（7月30日時点）

品 種	移植日 (前年)	出穂期 (前年)	成熟期見込み (前年)
あきたこまち (桑名市長島町)	4月13日 (4月7日)	7月3日 (7月1日)	8月6日 (8月3日)
コシヒカリ (桑名市多度町)	4月16日 (4月17日)	7月16日 (7月13日)	8月18日 (8月13日)
キヌヒカリ (いなべ市大安町)	5月18日 (5月20日)	7月27日 (8月2日)	8月29日 (9月4日)

生育基準田調査及び
メッシュ農業気象・水稲
生育予測システムから
成熟期見込みを算出。

水稲

収穫に向けた水管理を

7月中旬から高温が続いており、白未熟粒多発のリスクが高くなっています。収穫に向けて以下の水管理を行いましょう。

●間断かん水

夕方に入水すると、田面の温度を下げる効果が期待できます。

●穂ぞろい期から成熟期まで終日かけ流し（用水が確保しやすい場合）

●収穫前の適期落水

早期に落水すると、白未熟粒の発生を助長します。収穫作業に影響がない程度に、できるだけ収穫まで落水しないようにしましょう（目安：収穫7日前に落水）。

その他

桑名地域 GAP 研修会開催のご案内

GAP（ギャップ、Good Agricultural Practice：農業生産工程管理）導入の現状とその導入がもたらす意義について深く理解していただくことを目的に開催しますので、GAPにご興味のある方は、ぜひご参加ください。申し込みは桑名普及センター（TEL：0594-24-3641）へお申し込みください。

1. 開催日時 令和8年9月1日（火）13：30～16：00

2. 開催場所 三重県桑名庁舎3階第1会議室

3. 研修内容 ○報告「県内のGAPの現状と推進について」

○講演「GAPを導入する意義と経営へのメリット」

※GAPは、農業生産の各工程の実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動であり、食品の安全性向上、環境の保全、労働安全の確保等に資するとともに、農業経営の改善や効率化につながる取組です。

過去の水田たよりは桑名地域農業改良普及センターのホームページで
ご確認いただけます。「桑名普及」でご検索ください。



桑名普及

検索